

## 令和6年度長久手市平成こども塾事業方針

### 1 事業方針

「平成こども塾マスタープラン」に定められた「平成こども塾の意義と基本理念」に基づいて、この事業方針を策定します。

平成こども塾は、長久手市の今も多くの緑が残されている田園環境の中で、こどもたちが歴史、文化、自然環境を生かした体験活動を通じて豊かな心や自ら学び自ら考える力などを培うとともに、関わりを持つ地域の人たちとの交流から生きる力を育むことができる事業を実施していきます。

### 2 主要事業

#### (1) 平成こども塾体験学習事業（別添「プログラム年間事業計画」参照）

ア 学校連携事業

イ 平成こども塾サポート隊事業

ウ 平成こども塾オリジナルプログラムの企画と実施

エ 専門プログラムの企画と実施

#### (2) 長久手版プレーパーク事業

### 3 令和6年度事業計画

#### (1) 平成こども塾体験学習事業（別添「プログラム年間事業計画」参照）

ア 学校連携事業（75回予定）

こども達が地域の歴史、文化、食等に触れる機会と、多世代にふれあえる場を創出します。市立小学校に通う児童が6年間に3回、かまどを使った飯盒炊さんやおこしもの、餅つき等のプログラムで長久手の歴史、文化、食、自然環境等を体験するとともに、講師やボランティアである大人を通じ、多世代との交流を図ります。

また、平成こども塾体験学習事業に関わる講師やボランティアの充実を図るため、学校連携講師及びサポート隊員を確保（目標3人）するとともに、近年の加入者の定着を目指します。

イ 平成こども塾サポート隊事業

（101回予定、うち13回は天候による中止等の予備分を含む）

地域のボランティア主体で「平成こども塾サポート隊」を組織し、テーマ別のグループが講師として体験プログラムを実施します。

こどもファームを担う「食と農」班、里山散策やホタル観賞会の「自然観察・体験」班、木工や書道などものづくりを担当する「創作」

班があります。

ウ 平成こども塾オリジナルプログラムの企画と実施（11回予定）

友好提携都市や環境団体、大学などと連携し、広い視点で自然や文化を体験するプログラムを企画し実施します。

令和6年度は、昨年度に引き続き愛知県立芸術大学と協働した粘土工作プログラムや、長野県南木曾町での自然体験、こども塾まつりなどを予定しています。

エ 専門プログラムの企画と実施（18回予定）

1年間を通して、ものづくりや自然観察などをより専門的に体験する会員制プログラムです。

令和6年度は、3事業者による、ものづくり系1種と自然系2種の委託プログラムを実施します。

(2) 長久手版プレーパーク事業

ア プレーパークの認知度の向上

プレーパーク体験会 11/23開催予定

イ 運営団体やプレーリーダーの発掘と育成

プレーパーク運営希望団体やプレーリーダーになりたい人の支援相談対応、先進地の運営団体視察やマッチングなど。

現在市民団体1団体がプレーパークの開設を目指し、活動中です。